



ゆかいななつのむし



はにゆうしりつとしよかん

【なつのむし】

「かぶとむしはどこ？」

松岡達英/作 福音館書店 Eカ

夏の初め頃、幼虫が土の中にもぐって部屋を



作ると、体に大きな変化が起きる。そして夏の夜、地面に出てきたかぶとむしは、力強い羽音をたてて飛んでいく。

「くわがたむしのなつ」

谷本雄治/文 サトウマサナリ/絵 文溪堂 Eク

夏のある日、くわがたむしは、1年間のね



むりから覚めて土の中から顔を出します。初めて見る外の世界で、くわがたむしが出会ったものは？

「わたし、くわがた」

得田之久/文 たかはしきよし/絵福音館書店 Eワ

わたしはノコギリクワガタのめす。すんで



いるのはクヌギやコナラの雑木林。夜になると樹液を吸いに出かけます。樹液には、虫たちがいっぱい！

「きょうは泣き虫」

たけがみたえ/作 好学社 Eキ

月の光をひとりじめしたいクワガタは、みんなに



意地悪をして大威張り。ところがカブトムシに相撲で負け、すっかり弱虫に。満月の夜みんなが楽しそうに遊んでいるのを見て…

「ほっほっほたる」

すとうあさえ/文 相野谷由起/絵 ほるぷ出版 Eハ

「ほっほっ、いいところ」と、きつねくんが



歌を歌いながら歩いています。一緒に行こうと誘われうさちゃんは、大喜びですが、夜になるとほたるが…

「セミくんいよいよこんやです」

工藤ノリコ/作・絵 教育画劇 Eセ

地中で暮らすセミくんにある日、一本の電



話がかかってきました。「ええ、そうです、いよいよ今夜です」おやおや、一体何があるのかな。

「ほたるホテル」

カズコ・G・ストーン/作 福音館書店 Eヤ

毎年夏のあいだだけひらく「ほたるホテル」は虫たちの楽しみです。でも思いがけないお客や困ったお客もやってきて…。乱暴もののカエルをどうやって追



い出せばいいでしょう？

「昆虫の迷路」

香川元太郎/作・絵 PHP研究所 Eメ

「チョウの花園」や「アリの地下街」にある迷路を通り抜け、かくし絵をみつけよう。遊びながら、楽しく昆虫の名前や生息時期・環境を学べる迷路絵本。



「むしとりにいこうよ！」

はたこうしろう/作 ほるぷ出版 Eム

イタドリのはっぱの上、ノブドウのはっぱの



裏、木の枝の先、石の下…。おにちゃんとむしとりに行くとき、おにちゃんとふしぎ。いつもの道に、段々虫が見えてくる！

「むしたちのおまつり」

得田之久/文 久住卓也/絵 童心社 Eム

今日は虫たちのお祭りの日。はりきって太鼓



をたたいていたのは、カブトムシやクワガタムシ。そらではトンボたちがパレード…。楽しい虫たちのお祭りをのぞいてみよう！

「よるのえんてい」

佐々木洋/文 上條滝子/絵 講談社 Eヨ

ネコ、アブラコウモリ、カブトムシ…。みんながす



やすや眠るころ、園庭は、いきものたちのワンダーランドになる！舞台は、幼稚園の夜の園庭。初夏の動植物たちを描きます。

「このゆびと一まれ」

梅田俊作・佳子/作 講談社 Eコ

あ、おにやんま！とんぼの王様や。見つけた



のぼくやもん、誰にもやらへんで。とんぼ、とんぼ、この指と一まれ…。町から野原へ、逃げるおにやんまを追う少年の姿を描いた絵本。

「はっけん！むしのもり」

タダサトシ/作 小学館 Eハ

梅雨の合間の天気の良い日。冬眠から覚めた



オオクワくんといっしょに、さっちゃんは虫たちのあかちゃん頃の話を聞いて回ることに…。

「むしさんなんのぎょうれつ？」

オームラトモコ/作 ポプラ社 Eム

チョウ、カブトムシ、キリギリス、コガネムシ



カナブン、ホタル、テントウムシ…。むしさんたちが大行列。その先には何があるのでしょうか？